

全国市町村研修財団 令和8年度研修計画の概要

1 基本的な考え方

- (1) 地方自治の振興に資するため、市町村職員に対する高度で専門的な研修を実施します。
- (2) 専門的な知識の習得に加えて、受講者同士の意見交換・情報交換を効果的かつ十分に実施するため、宿泊を伴う集合研修を基本とします。
- (3) 講義や課題演習等の時間を十分に確保し、研修効果を高めるため、研修期間は、市町村アカデミーにあっては5～11日間を、国際文化アカデミーにあっては2～5日間を基本とします。

2 主な内容

(1) 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー：JAMP）

① 新設科目

科目名	実施期間
地方自治体における人材確保～シニア人材の有効活用	令和8年11月16日（月）～18日（水） ≪3日間≫
ひとり親家庭等相談支援に悩む職員・相談員向け講座	令和8年11月24日（火）～26日（木） ≪3日間≫
秘書業務の基礎と実務	令和8年7月6日（月）～8日（水） ≪3日間≫

② 全体構成

区分	科目例	実施回数	定員
専門実務課程	実務遂行上の知識・手法等に関する科目 「住民行政事務能力の向上」「法令実務」「政策企画」「住民税課税事務」「選挙事務」等 施策の推進に関する科目 「地域産業の振興」「観光戦略の実践」「持続可能な地域づくりと環境保全」「空き家対策の推進」「公共交通とまちづくり」等 時勢を踏まえた科目 「新時代における地方公務員の人材育成・確保」「業務改革（DX）のための基礎知識講座」「業務改革（DX）のためのデジタルツール活用実践講座」「DX推進リーダー育成セミナー」等 主として管理職を対象とした科目 「管理職の必須知識講座」等	76回	4,610人
特別課程	「市町村長特別セミナー」「市町村議会議員特別セミナー」「監査委員特別セミナー」「管理職特別セミナー」	10回	790人
巡回アカデミー	※広域研修機関と連携して、両アカデミーの研修を3日間程度に凝縮して実施	2回	100人
計		88回	5,500人